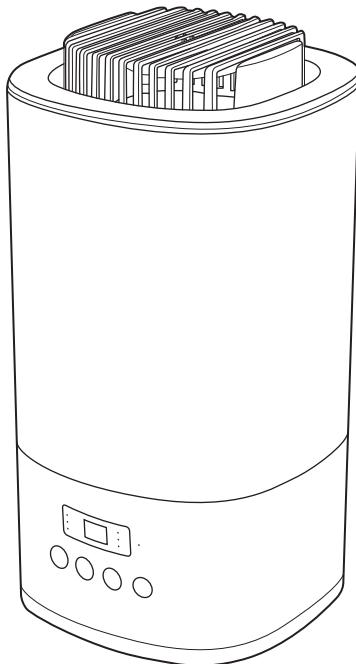


スチーム式加湿器 Korobaan 400S KSY-401/KSY-4011/YKSY-401

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

もくじ

安全上のご注意	P. 1~2
各部の名称とはたらき	P. 3~4
使用前の準備	P. 5~6
正しい使いかた	P. 7~10
お手入れと保存	P. 11~12
修理・サービスを依頼する前に	P. 13~14
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕様

型 名	KSY-401 / KSY-4011 / YKSY-401
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	350W
加湿方式	スチーム式(加熱式)
加湿性能	1時間あたり 《強》:約400ml、《中》:約300ml、《弱》:約160ml
連続加湿時間	約7時間(《強》運転時)
水タンク容量	約3L
電源コード長さ	約1.8m(マグネットタイプ)
外形寸法	約幅17×奥行き19×高さ32cm(KSY-401 / YKSY-401)、 約幅17×奥行き19×高さ33cm(KSY-4011)
質 量	約1.7kg(本体のみ、電源コード含まず)
付 属 品	取扱説明書・保証書×1、電源コード×1(マグネットプラグ付)、アロマケース×1(KSY-4011のみ)、フェルト×4(1枚はアロマケース内に装着済。KSY-4011のみ)

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	◎は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、◎の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

! 警告

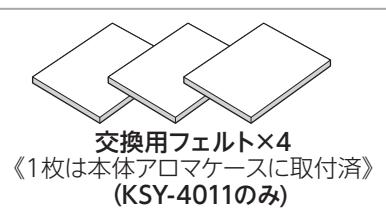
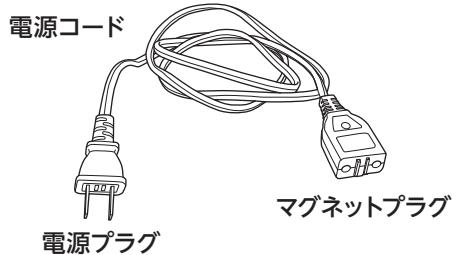
	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。		定格15A以上の壁コンセントを単独で使う。 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火する事があります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		電源ケーブルのマグネットプラグに磁石が内蔵されているので、扱いには十分注意する。 磁気に弱いもの(磁気カードなど)の近くに置いたりしないでください。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。自分で意思表示ができる人、自分で操作できない人は、使用しない・使用させない。 けが・やけど・感電の原因になります。		使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	マグネットプラグに金属片などを付着させない。 感電・ショート・火災の原因になります。		分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店にご相談ください。
	雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。 感電の原因になります。		ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	MAX線を超えて水を入れない。 水がふきこぼれ、やけどの原因になります。		水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
	スプレー缶など本体の近くに置かない 爆発や火災の原因になります。		
	異常時(けが臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。		
	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。		

⚠ 注意

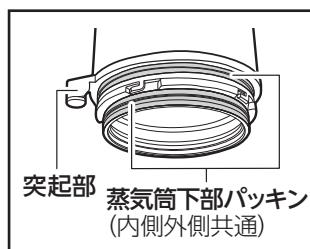
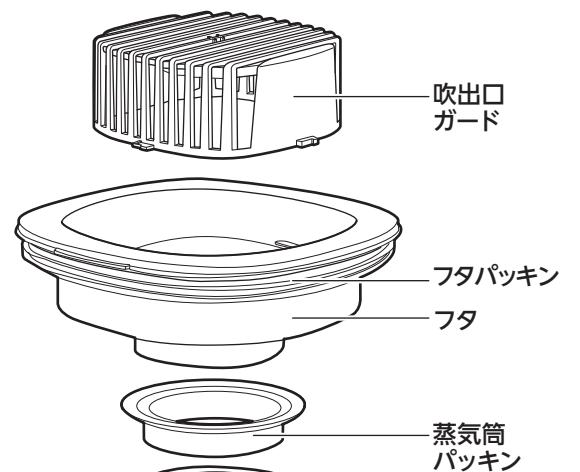
 禁止	<p>湿度の高いところ(85%以上)では使用しない。 室内を濡らしたり、故障の原因になります。</p>	 禁止	<p>本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器などは加湿器の近くに置かないでください。</p>
	<p>蒸気が直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところでは使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以上離してご使用ください。</p>		<p>本体を傾けない。 水タンクに水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる原因になります。</p>
	<p>犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になります。</p>	 指示	<p>電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たずには必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。</p>
	<p>傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かない。 転倒すると、本体の破損・やけど・けがの原因になります。</p>		<p>本製品を使用しないときは、水を捨てる。 使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。 使用しないときは、水タンクの水を捨ててください。</p>
	<p>蒸気吹出口をふさがない。 やけど・変形・故障の原因になります。</p>		<p>水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずに使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。</p>
	<p>水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。</p>		<p>本体の水を捨てるときは、排水方向の矢印方向から捨てる。 他の方向から水を捨てると、本体内部に水が入るなど、故障の原因になります。</p>
	<p>アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。</p>		<p>凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。</p>
	<p>次亜塩素酸水、次亜塩素酸ナトリウムは絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。人体に害を及ぼすことがあります。</p>		<p>本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になります。</p>
	<p>お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。</p>		
	<p>水タンクには水を入れたまま温度変化の大きい場所に放置しない。 水タンク内の水の熱膨張によって、水漏れ・故障の原因になります。</p>		

各部の名称とはたらき

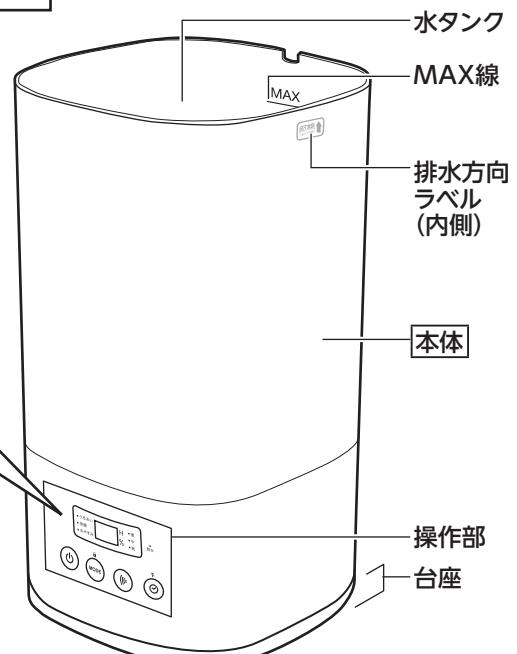
付属品



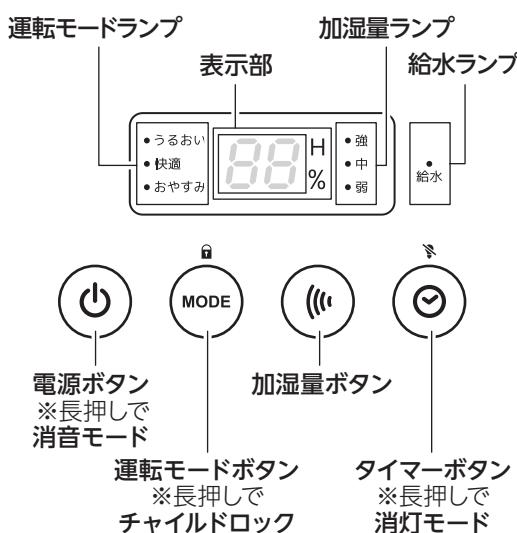
(KSY-4011
のみ) アロマケース



前面



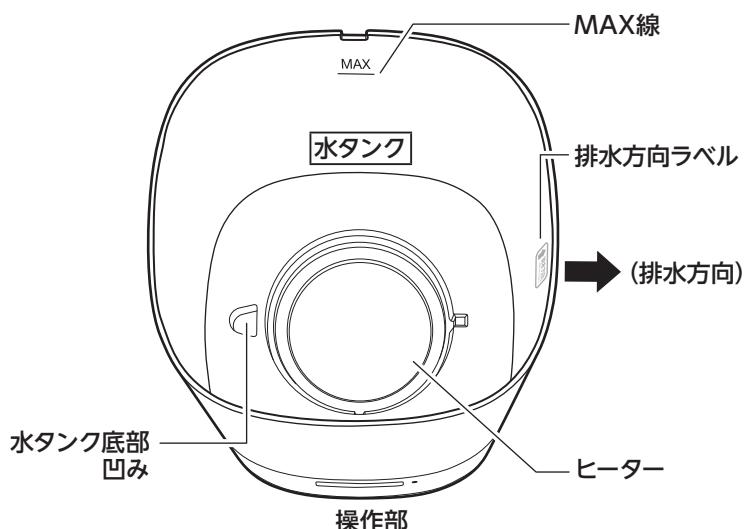
操作部



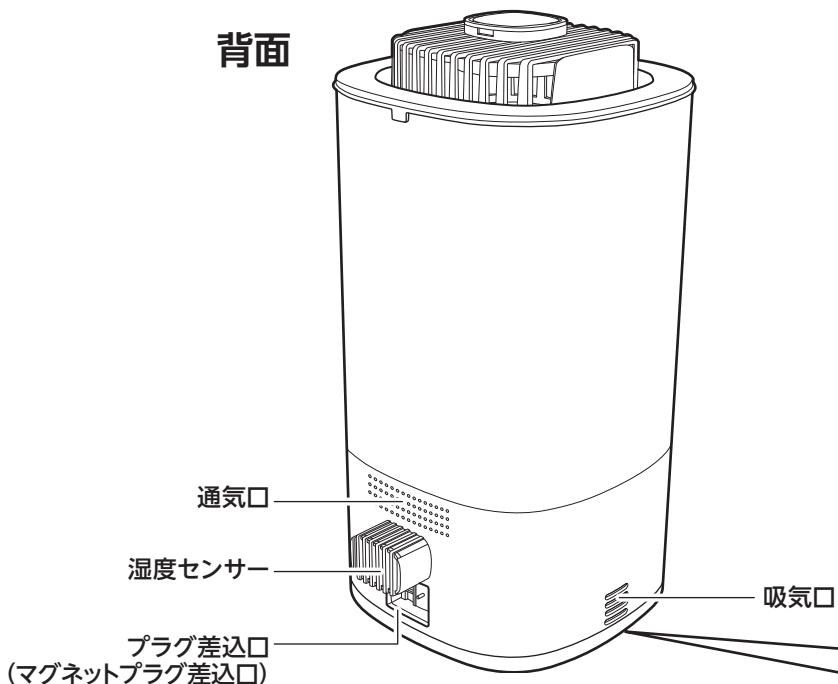
⚠ 注意

- ・給水、排水するときや掃除をするときは本体内部や各種ボタンに水が入らないようにする。故障の原因になります。
- ・アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。本体の破損・故障の原因になります。
- ・本体の水を捨てるとときは、排水方向から捨てる。他の方向から水を捨てると、湿度センサーや操作部、本体内部に水が入るなど、故障の原因になります。

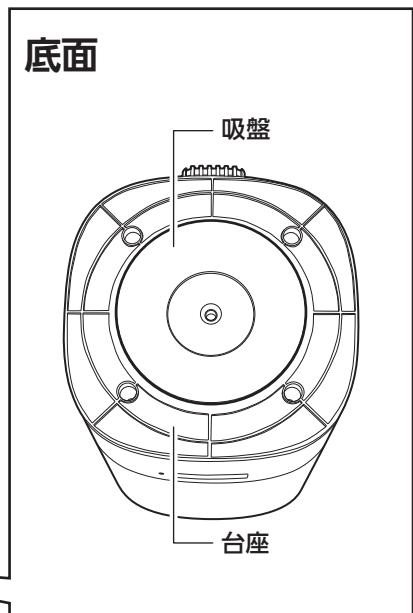
本体内部



背面



底面



使用前の準備

1. 本体を水平な場所に設置する

設置前に本体底面の吸盤に汚れがないか確認してください(汚れがあった場合のお手入れ・倒れにくい構造の取り扱いについては、9ページ参照)。

2. フタをはずし、水タンクに蒸気筒が正しく取り付けられていることを確認する

蒸気筒は水タンク底部のヒーター部分に取り付けます。

蒸気筒にある突起部と水タンク底部の凹みを合わせるようにして取り付けてください。

※ 蒸気筒は初めて使用するとき、長期使用していないかったときや、輸送した場合など、はずれることがありますので、必ず確認してください。



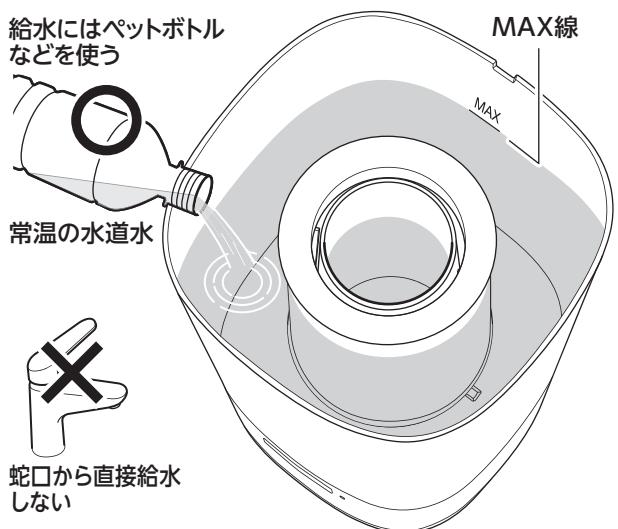
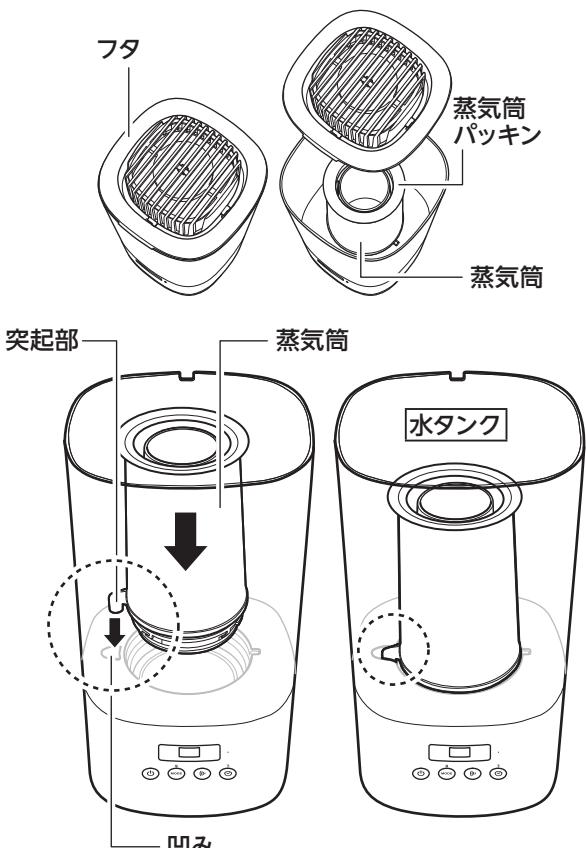
蒸気筒を取り付けずに運転すると「E0」エラー表示され、運転できません。

3. 水タンクに給水する

- ・水タンクに直接、きれいな常温の水道水を入れてください。
- ・水タンク内部のMAX線を超えないように水道水を入れてください。



水道水以外の水は使用しない。

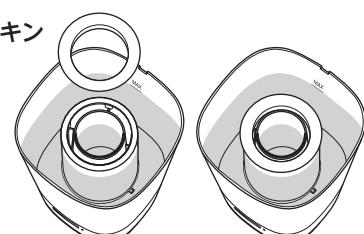


△注意 蒸気筒に蒸気筒パッキンを必ず正しく取り付ける

蒸気筒パッキンを取り付けないと、蒸気が水タンクに戻り、蒸気発生する量が少なくなります。

蒸気を外部に効率よく出すために蒸気筒パッキンを正しく取り付けてください。

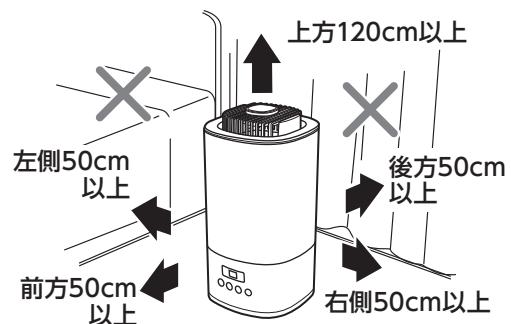
蒸気筒パッキン



本製品は壁や周囲から適当な距離を保つ てください。

本製品の設置は以下の点に注意してください。

- ・吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。
- ・本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。

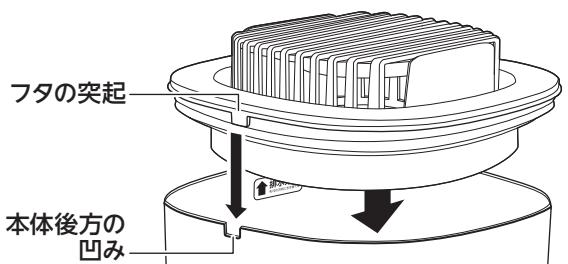
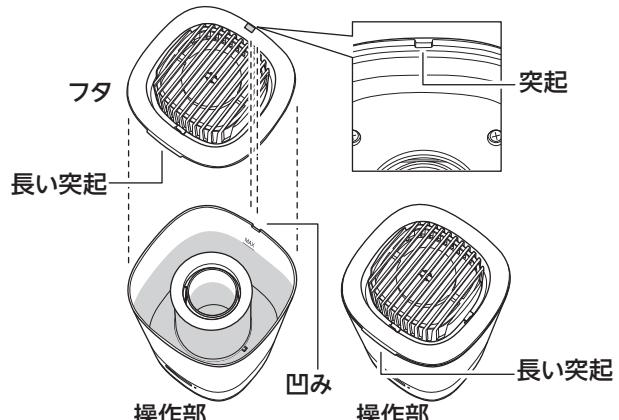


注意
テレビ、ラジオなどから2m以上離して設置する。
雑音の原因になります。

4. フタを取り付ける

フタにある突起を本体後方の凹みに合わせて取り付けます。

フタと本体水タンク部がすき間なく取り付けられていることを確認してください。



5. 電源コードのマグネットプラグを本体 のプラグ差込口に差し込む



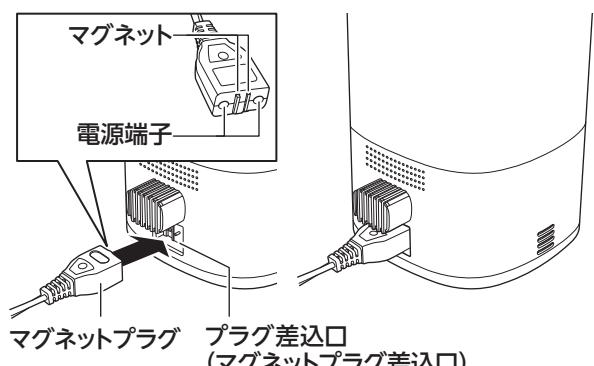
注意
接続前に電源端子・マグネットプラグに異物が付着していないか確認する。

6. 電源プラグをコンセントに差し込む

水タンクに水がない場合や、水が少ない状態で、電源プラグをコンセントに差し込むと、ブザーが5回鳴り、給水ランプが赤色で点灯します。水タンクに水が行きわたると、給水ランプが消灯します。



- ・電源コードを束ねたまま使用しない。
電源コードの発熱・発火の原因になります。
- ・外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。
事故・火災の原因になります。



正しい使いかた

運転の開始／停止

1. Ⓛ電源ボタンを押して運転を開始する

Ⓐ電源ボタンを押すと電源が入り、表示部に湿度が表示されます。

・続いて、加湿量ランプの「強」が点灯し、「強」モードで運転を開始します（マニュアル運転モード）。

※ 20°Cの水で運転を開始した場合、蒸気が発生するまで約15分かかります。

運転方法により以下をご覧ください。

- ・「マニュアル運転モード」加湿量を手動で調節して運転する場合（手順2以降）
- ・「自動運転モード」設定された湿度に自動で調節して運転する場合（8ページ）

2. Ⓛ加湿量ボタンを押して、加湿量を設定する《マニュアル運転モード》

Ⓐ加湿量ボタンを押すたびに、「強」「中」「弱」の順に切り替わります。

お好みの加湿量に調節してください。

・運転モード設定後は、Ⓐタイマーボタンを押してOFFタイマーを設定することができます。

※ 運転開始後、蒸気が発生（沸騰）するまでは設定した加湿量にかかわらず「強」と同じ運転になります。

※「弱」運転が本製品では蒸気が発生（沸騰）する音が最も静かな運転モードになります。就寝時など音が気になる場合は、「弱」運転をご使用ください。

3. OFFタイマーを設定する

OFFタイマーを設定するにはⒶタイマーボタンを押して、OFFタイマー時間を設定します。

- ・1H～6Hの範囲で設定できます。
- ・設定すると残り時間と周囲の湿度を交互に表示します。
- ・OFFタイマー設定したあと、再びⒶタイマーボタンを押して、設定時間を変更することができます。
- ・キャンセルするときは、「0H」に設定するとそのまま運転を続けます。

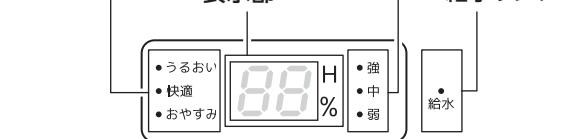
操作部

運転モードランプ

表示部

加湿量ランプ

給水ランプ



電源ボタン
※長押しで
消音モード



運転モードボタン
※長押しで
チャイルドロック



加湿量ボタン

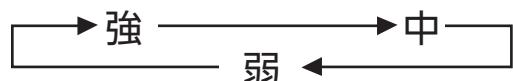


タイマー・ボタン
※長押しで
消灯モード

※本製品の湿度表示は、本製品搭載の湿度センサーの湿度を表示しており、お部屋などの別の湿度計と表示値が異なることがあります。

マニュアル運転モードの設定

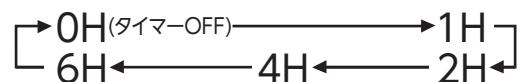
Ⓐ加湿量ボタンを押すたびに下のように切り替わります。



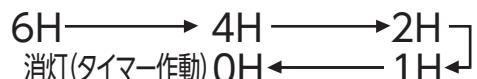
加湿量の設定	加湿量 (1時間あたり)
「強」	約 400 ml/h
「中」	約 300 ml/h
「弱」	約 160 ml/h

OFFタイマー機能の設定：

Ⓐタイマー・ボタンを押すごとに次のように切り替わります。



OFFタイマー設定後、表示部はタイマーがはたらくまでの時間と周囲の湿度を交互に表示します。時間の経過とともに、OFFタイマーがはたらくまでの時間の表示が変化します。



正しい使いかた(つづき)

チャイルドロックの設定／解除

小さいおさんなどが、本製品を操作できないように設定することができます。

1. 運転停止中、運転モードボタンを3秒以上長押しする

運転モードボタンを長押しすると、表示部にCLと表示され、チャイルドロックが設定されたことが確認できます。

2. 再度、運転モードボタンを3秒以上長押しする

表示部のCLが消えて、チャイルドロックが解除されたことが確認できます。

- ・コンセントから電源プラグを抜くことでも、チャイルドロックを解除することができます。

消音モード

運転中に電源ボタンを長押しすると、操作音を消すことができます。

解除するときは、再度運転中に電源ボタンを長押しするか、電源プラグをコンセントから抜いてください。

倒れにくい構造の取り扱い

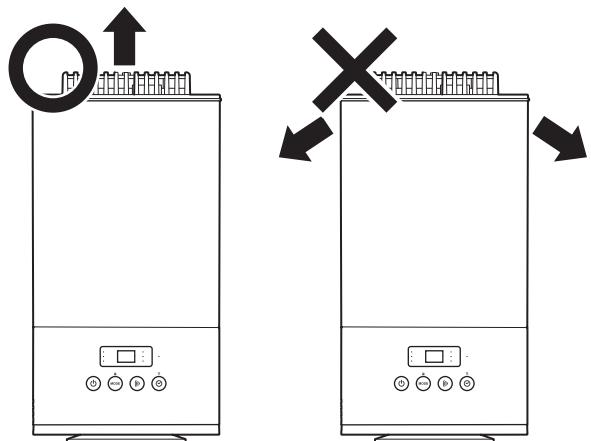
1. 本体を移動させる場合は、ゆっくり真上に持ち上げる

真上にゆっくり持ち上げると、吸盤内に空気が入り、取りはずしやすくなります。

※ 斜めに持ち上げても、吸盤内に空気が入りにくいため、容易にはずれません。

△注意

はやく持ち上げたり、斜めに持ち上げたりすると異音が出ることがあります。
吸盤が空気で振動する音で異常ではありません。



2. 吸盤はお湯などでお手入れする

本体底面に付いている吸盤が汚れた場合は、本体をお手入れしたとき(本体が乾燥したとき)にぬるま湯で湿らせたタオルなどでお手入れを行なうと、吸着力が復活します。

吸盤の効果が出にくい設置面

表面がザラつく粗い面やフローリングなど凹みのある面では吸着力が得られません。

表面が光沢の塗装面やガラス面などが適しています。

アロマケースの使いかた [KSY-4011のみ]

1. 付属のアロマケースのフタを開き、アロマケースに取り付けられているフェルトにアロマオイルを染み込ませる

アロマケースにフェルトが取り付けられていることを確認してください。市販の『アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイル』(以下、アロマオイルなど)を外側にこぼれないよう注意しながら2~3滴フェルトに染み込ませます。次にアロマケースを本体の奥までしっかりと差し込みます。

2. 吹出口ガードの上の中間部にアロマケースを取り付ける

アロマケースのウラ面の突起部と吹出口ガードの中心部の凹みに合わせて、取り付けてください。

3. 運転を開始する

7ページの「運転の開始／停止」の手順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ加湿をお楽しみいただけます。

フェルトの交換

- ※ フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルなどを使用するときは、フェルトを交換してください。
- ※ フェルトはご購入時にアロマケースに取り付けられているもの以外に付属品として3枚付属しています。
- ※ フェルトは洗って再使用することができません。
- ※ フェルトはアロマケースのツメの下になるように取り付けてください。
- ※ アロマケースは食器用中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから、取り付けてください。
- ※ 交換用のフェルトは別売しております。

交換用フェルト

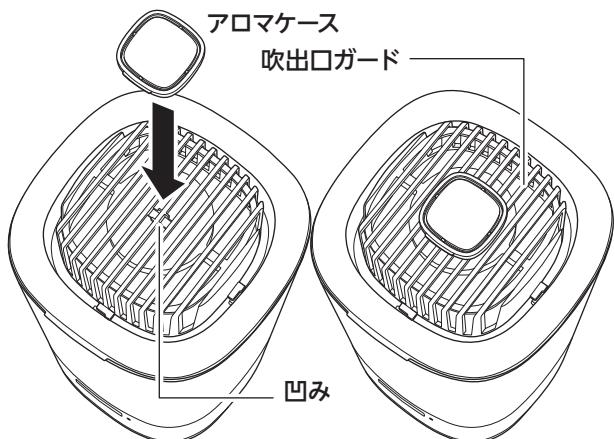
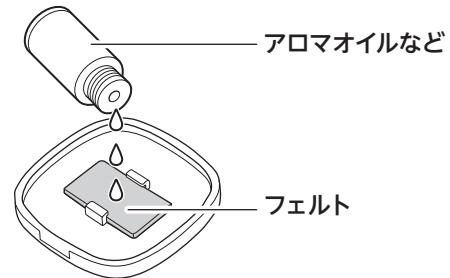
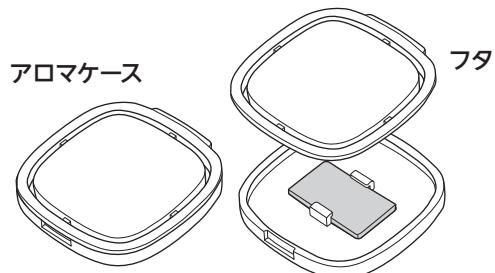
商品名 フェルト(4枚) 型番 AF-DKW2130

ドウシシャのパート購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

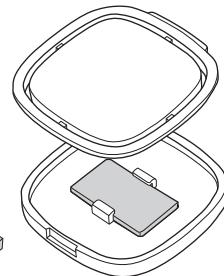
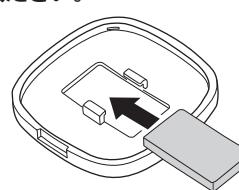
ドウシシャマルシェ
ONLINE STORE
<https://www.doshisha-marche.jp/>



ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室(→裏表紙)へお問い合わせください。



アロマケースの底から浮き、
はみだしがないように取り付けてください。



アロマオイルなどについて
取り扱いについては、アロマオイルなどに付属の取扱説明書をご覧ください。

お手入れと保存

⚠ 警告

- 必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体内部が冷えるのを待ってからお手入れを行なう。感電・やけど・けがの原因になります。
- 清掃後は、必ず各部品を元通りに取り付ける。やけど・けが・故障の原因になります。

本体のお手入れ (週に2回以上)

本体に残っている水をきれいに捨ててください。

※ 水を捨てるときは、必ず排水方向から捨ててください。

排水方向以外から水を捨てるとき、本体内部に水が入るなど、故障の原因になります。

通常のお手入れ

本体・フタ・電源コードは水洗いしないでください。

本体・フタ・電源コード以外は丸洗いできます。

本体・フタの汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤(柑橘系を除く)に浸してかたくしほった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください(強くこすらないでください。傷つきの原因になります)。

※ お手入れをするとき、オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用中性洗剤を使用しないでください。プラスチックを変色・変質させる原因になります。

- 水を捨て、水滴をふきとり、よく乾燥させてください。
- 本体内部についてはブラシや綿棒など使用してくださいにしてください。

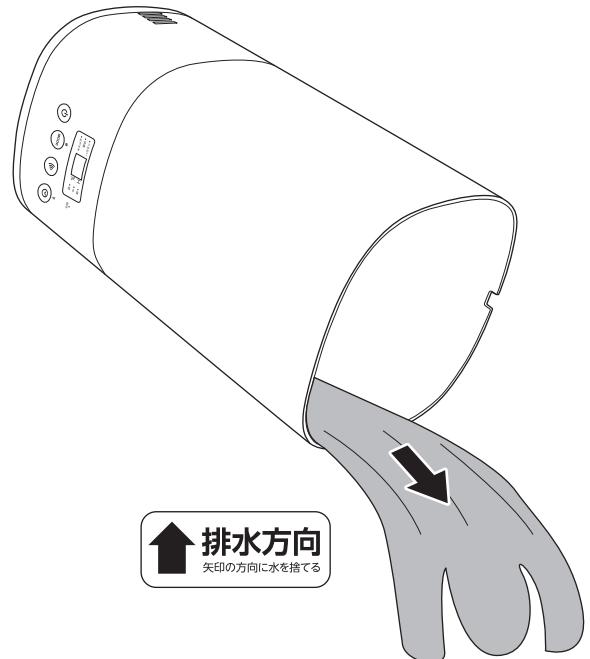
ヒーターに付着した汚れ

- 通常のお手入れの方法で汚れが取れない場合、5~10%程度のクエン酸液を用意し、水タンクに流し込み、約1時間放置してから、ブラシなどでこすって取り除いてください。
- クエン酸液を捨て、十分水を含ませた柔らかい布で、きれいに本体内部をふき取ってください。
- 水を捨て、水滴をふきとり、よく乾燥させてください。

本体の吸気口・通気口のホコリを掃除機などで清掃してください。

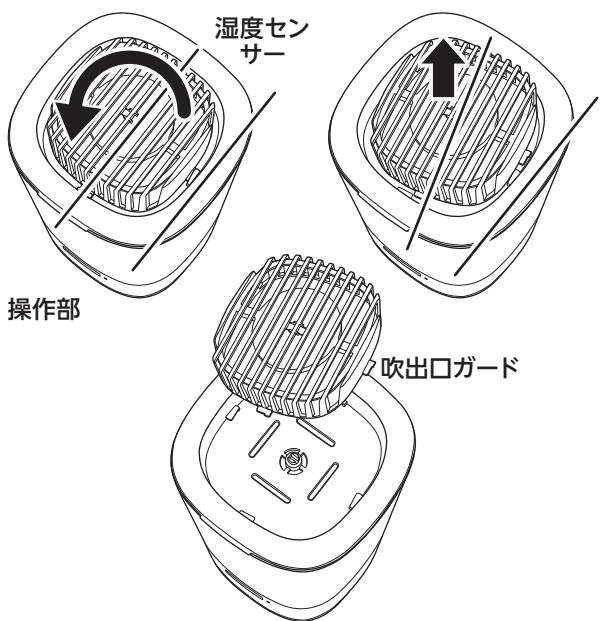
⚠ 注意

- 水タンクの水を捨てるときは、排水方向矢印の方向から捨てる。
他の方向から水を捨てるとき、本体内部や操作部に水が入るなど、故障の原因になります。
- フタは水洗いしない。フタを水没させない。
フタは複雑な構造になっており、水洗いや水没させると内部の水が抜けなくなり、不衛生になります。



吹出口ガードの取りはずし

吹出口ガードを全体的に左方向(反時計回り)に回して取りはずします。



取り付けるときは、吹出口ガードの向きを、本体に対してタテ(操作部と湿度センサーをつなぐ向き)にして、取りはずしたときと逆順で取り付けます。

蒸気筒のお手入れ（週に2回以上）

水タンクの内部に取り付ける、蒸気筒も分解して洗うことができますので、内側と外側をきれいに洗ってください。

洗って十分にすすぎ、乾燥させたあと、元通りに組み立ててください。



分解したときは、必ず元通りに組み立ててから使用する。
故障の原因になります。

フタパッキンのお手入れ

フタに取り付けられている、パッキンは取りはずすことができません。布やスポンジなどではさむようにして（パッキンを傷つけないように）お手入れしてください。

フタを正しく取り付けても蒸気がもれたりするときは、寿命ですので、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（➡裏表紙）へお問い合わせください。

蒸気筒下部パッキンのお手入れ

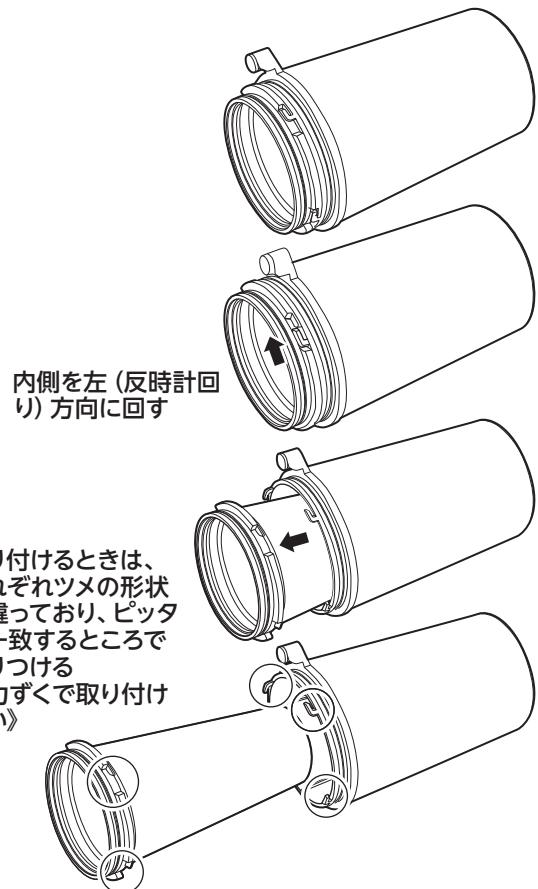
蒸気筒下部に取り付けられている、蒸気筒下部パッキンは取りはずすことができます。蒸気筒下部パッキンを取りはずして、お手入れしてください。取り付けるときは、取り付ける方向に注意してください（断面図参照）。



蒸気筒のパッキンは必ず取り付ける。
異常に熱くなると正常に動作しなくなります。

保存のしかた

「本体のお手入れ」「水タンクのお手入れ」に従ってお手入れ・清掃したあと、本体内部の水分をよくふき取り、陰干して十分に乾燥させてください。ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにお買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ないところに保存してください。



蒸気筒下部パッキン（内側外側共通）



- ・ベンジン・シンナーでは拭かない。
変色・変形の原因になります。
- ・オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。
変色・変形の原因になります。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。
変色・キズの原因になります。
- ・水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。
お手入れせずに使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体质によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
- ・水道水以外は使わない。
一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- ・ジュースなどの飲料水、化学薬品、芳香剤（アロマオイルなど）、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。
水タンクや本体が故障する原因になります。
- ・本体・フタは水洗いしない。特にフタは水没させない。

修理・サービスを依頼する前に

△警告 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりと差し込む
	マグネットプラグがプラグ差込口に正しく差し込まれていない／異物が付着している	マグネットプラグをプラグ差込口に正しく差し込む／異物を取り除く
	水が入っていない	水を水タンクに入れる
	チャイルドロックがかかっている	チャイルドロックを解除する
加湿しない、または加湿量が少ない	給水ランプが赤色に点灯している	水タンクに水がない場合は給水する
	正しく蒸気筒が取り付けられていない	正しく蒸気筒を取り付ける
	自動運転モードで設定した湿度に達している	湿度が下がると運転を開始します。または通常モードで使用してください
	ヒーターまわりが汚れている	ヒーターまわりをお手入れする
	スチームが発生するまで温まっていない	しばらくお待ちください (20°Cの水から運転を開始した場合、蒸気発生まで約15分かかります)
	本製品から発生した蒸気は、温度や湿度によって見えないことがあります	問題ありません
においがでる	水道水以外を使用している	水タンクに残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する
	購入してから何度かにおいが出ることがあります	問題ありません
	水タンク・蒸気筒が汚れている	水タンク・蒸気筒をお手入れする
操作しても受け付けない (CLと表示している)	チャイルドロックが設定されている	①運転モードボタンを3秒以上長押しする、またはコンセントから電源プラグを抜き差しして、チャイルドロックを解除する
操作部ランプ・表示部が暗い	最後に操作してから約1分が経過し、減光モードになっている	②電源ボタン以外の操作ボタンが押されると、減光モード・消灯モードが解除され、元の明るさに戻る
操作部ランプ・表示部が点灯していない	消灯モードになっている	
表示部にエラー表示EOが出る	EO : 蒸気筒が正しく取り付けられていない	蒸気筒が取り付けられているか確認する 蒸気筒を取り付けなおしてみる
カチッという音がする	本製品の内部の運転切替音です	問題ありません
電源コードが熱くなる		運転中熱くなるのは問題ありません
水(お湯)の中で膜状ものが浮遊している	水の成分(ミネラル分)によるものです	クエン酸を使用したお手入れをする

症状	主な原因	処置
フタを取り付けても、蒸気がもれてくる	フタパッキンの寿命	販売店またはドウシシャお客様相談室にご相談ください
本体を持ち上げるときに音がする	吸盤が空気で振動するときの音がしている	問題ありません 本体を持ち上げるとき、真上にゆっくりと持ち上げることで、音は小さくなります
吸盤の吸着力が弱い	粗いザラザラした面に設置している	表面が光沢の塗装面やガラス面などに設置する
	吸盤にホコリが付着している	吸盤をぬるま湯で温らせたタオルなどでお手入れをする

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

アフターサービスについて

製品についての
ご相談に関しては…

ドウシシャお客様相談室

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター ☎0120-104-481
【受付時間】9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)
〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

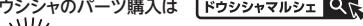
商品に関する Q&A

お客様サポートセンター

<http://www.doshisha.co.jp/support/faq/appliance.html>



ドウシシャのパーツ購入は ドウシシャマルシェ



DOSHISHA Marché 公式オンラインストアで
ONLINE STORE
<https://www.doshisha-marche.jp/>

